

よいことのために
 手を取りあおう

2025-2026
No.1821
2026.3.5

会長：茂木清七 幹事：小澤博之
 会員数：49(内3名特別会員) 会場出席：30 欠席：19
 出席率：65.22% 前回出席率：100%
 点鐘：茂木清七 会長 司会：小林若葉 S A A
 国歌斉唱
 ロータリーソング：四つのテスト (ソングリーダー：齋藤 豊)
 例会場：ホテルベラヴィータ 3F 12:30～

ロータリーを語ろう

お客様



沼田中央ロータリークラブ育英奨学生
 竹沢明日 様 富澤優介 様

皆様の温かい奉仕の心が、地域に、そして次の世代へと
 確実に受け継がれていく事を願っています。引き続きどう
 ぞ宜しくお願い致します。

以上で、会長の時間とさせていただきます。

幹事報告

小澤博之 幹事



- ①地区より2025 - 2026年度の地区役員・委員の就任依
 頼を受け、職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会副
 委員長として高橋昭紀君、米山記念奨学委員として古池
 好幸君が引き続き就任されました。
- ②地区よりガバナー月信3月号発刊のお知らせが届きまし
 た。地区のホームページから閲覧して下さい。
- ③地区の米山奨学委員会より、世話クラブ及びカウンセラ
 ー募集のご案内を頂きました。
- ④本日例会終了後、理事会を開催致します。

会長の時間

茂木清七 会長



皆さん、こんにちは。

本日はクラブの創立 40 周年に向けたお話をさせていただきます。

40 周年記念式典まで、あと 38 日となりました。実行
 委員長、実行幹事をはじめ多くの皆様に、準備段階からご
 尽力頂いておりますことに心より感謝申し上げます。一人
 ひとりの思いと行動が結集し、クラブの新たな歴史を刻む
 大きな力となっております。

今回の記念事業では、沼須人形芝居あけぼの座へ移動組
 み立て式の舞台セット寄贈、沼田市デマンドバスのバス停
 の表示板寄贈、沼田市奨学金事業への寄付などを行います。
 沼田の歴史・文化の継承や地域の暮らしを守り、また子ど
 もたちへの学習支援など、幅広い支援が出来ます事を会員
 皆様には感謝申し上げます。

準備にあたっては、会員一人ひとりがご多忙の中、時間
 と労力を割いて進めて頂いている事、そしてお見えになる
 お客様へのおもてなしの気持ちで対応して頂いている事を
 ありがたく思っています。

冒頭でも申し上げましたが、残すところあと 38 日とな
 りました。沼田中央ロータリークラブの知恵と労力を結集
 して、全力で取り組んで行きましょう。

出席報告

星野信一 委員





茂木 清七・小澤 博之

- ①本日は、クラブ管理・運営委員長の関美津男様に貴重な卓話を頂き誠にありがとうございます。楽しみにしております。
- ②小澤です。先日妻の誕生日にきれいなお花を頂き、妻も大変喜んでおります。ありがとうございます。

金井 利夫

- ①妻の誕生日にきれいなお花をクラブから頂き、ありがとうございました。
- ②本日の卓話の関美津男先生の秘密の話を楽しみにしております。

山田 晃

私はこの年になり「準国家公務員」になりました。要は、年金を受給することになったのです。(ジョークです。国から年金が支給されるので、公務員になった感じという事です。)

明日は高校時代の同級生と一献する事になっており、会費も十分お支払い出来るようになった事に感謝です。

長い間、薬局を営んできています。紆余曲折もありましたが、お陰様で現在まで事業できる事にも感謝です。

また、仕事に託けて例会にも出席できなく申し訳ありません。今後をご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

金井 康二

関美津男委員長の本日の卓話「私と建設業」、ありがたく拝聴させて頂きます。ただし明日まで覚えていただけるか心配です。

裕井 千恵子・小林 信広

関委員長の貴重な話を楽しみにしております。頑張ってください。

石坂 一男

孫が渋川高校に合格したのでボックスインします。

本日の卓話



クラブ管理・運営委員会 関美津男委員長

「1985 - 2025 私と建設業40年史」

現場に立ち続けた40年の記録から、大きな事業としては、関越自動車道の側道の工事、上越新幹線の高架下の工事に参画した事が、地図にも残る仕事として思い出に残っている。

昭和60年の豪雪では、若手として除雪作業に追われた。

平成になってからは、公共事業の縮小と構造改革が行われ、土建業は厳しい状況にさらされた。

平成25年の豪雪では、指揮を執る立場で除雪作業に対応した。

令和7年の豪雨災害の対応では、夜間出勤もしながら現場の指揮を執った。ただし以前と違い、スマホで事前に雨雲レーダーの確認もできるので、予想がつき対応しやすくなった。

除雪作業も、明け方パトロールやショッピングモールの除雪など、天候を事前に確認しながら対応できるようになった。

長年建設現場に携わってきたが、後半は建築にも関わることとなり、48歳で宅建を取得し、仕事の幅が広がったことを実感している。

クラブ育英奨学生よりご挨拶



奉仕プロジェクト委員会
齋藤豊委員長より紹介

3年間の高校生活の思い出や今後の進路などを報告して頂きました。

竹沢さんは、サッカー部でキャプテンを務め、印象に残っている試合は1年次の前橋育英高校戦だそうです。

富澤さんは、クイズ研究会の活動にハマってしまい、1年次は成績がちょっと大

変だったとの事。でも雑学は増えたそうです。

二人とも進学予定で、将来の事はこれから考えて行きたいとの事。まだ10代、大きな未来が待っています。楽しみながらがんばれ！



竹沢明日 様
(沼田高等学校
3月2日卒業)



富澤優介 様
(沼田高等学校
3月2日卒業)

